

一過性の活動に終わらせない！

3 S 活動の活性化研修

活性化のための“しかけ作り”



ターゲット 次のような問題は発生していませんか？

- ・ 3 S (5 S) 活動を実施しているが、やらされ感が蔓延している
- ・ リーダーだけの活動となってしまう
- ・ 活動が長続きしない。活動開始当初だけ
- ・ これまで何度も実施と形骸化を繰り返している
- ・ 活動推進の動機づけのしくみが無い。わからない

研修のねらい 3 S 活動の“本来の目的”を理解し“効果のある活動”の実行に！

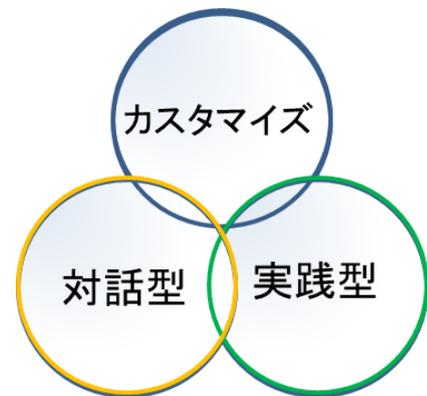
整理・整頓・清掃といった3 S 活動は業務の効率化や品質向上、そして職場の安全・安心の確保といった職場改善の基本です。そして整理・整頓・清掃そのものの実施は、分かり易く、誰しもが日常の中でできる取組みでもあります。しかし、この当り前のような改善活動が一部の人の活動になってしまったり、一過性に終わってしまうことがあります。なぜそのようなになってしまうのか？その原因を掴み対策を打たなければ、何度も失敗を繰り返すことにもなりかねません。研修では、3 S 活動が上手く推進できない原因を追求するとともに、どのような進め方が自社にとって良いのか、他社事例も盛り込みながら、活性化のための“しかけ”について解説を行います。

【標準プログラム】 現場にある実際の問題を活用し、実践的に学びます！

研修内容	
1 日 目	1. オリエンテーション ①研修の目的 ②進め方の説明 2. 3S(整理・整頓・清掃)活動の理解 ①3Sとは ②3S推進の目的とは 3. 自社における3S活動の実態 ①自社での3S活動の目的 ②3S活動の取り組み内容 ③良い点、悪い点の区分 ④上手く3Sが推進できない原因分析 4. 他社における3S活動の取組みについて ①世間(一般・最高)レベルの理解 ②自社に取り込みたい点の共有 5. 3S実施モデルエリアの選定
2 日 目	6. モデルエリアでの3S実施の振り返り 7. 自社の3S活動のあるべき姿の整理 ①3S推進における必要要件の洗い出し ②3S活動のあるべき姿の明確化 8. 3S活動の活性化に向けた課題の整理 ①自社・自職場の課題の抽出 ②課題解決に向けた方向性検討 9. 全体の振り返り 10. クロージング

経営維新の研修・セミナー

3つの特徴



※上記プログラムは標準プログラムです。ご要望に応じて内容・期間等についてアレンジが可能です。